

第4回相模原市民ソフトボール選手権大会（留意事項）

本年度（公財）日本ソフトボール協会制定の競技規則による。

一般男子二部とは本年4月1日をもって40歳の選手によって構成されるチームであること
シニアとは本年4月1日をもって59歳以上の選手によって構成されるチームであること
ただし、大会規定として次の項目を採用する。

- 1 コロナ対策として各チームはアルコール消毒液を用意し、ベンチではマスク着用など感染防止に努めること
相模原市ソフトボール協会指定のコロナ対策健康管理表を各試合ごとに審判団に提出すること（書式は相模原市ソフトボール協会ホームページよりダウンロード可能）
- 2 参加申込書提出以降選手名簿の変更は認めない。
- 3 選手は試合開始予定時刻の30分前までにメンバー表を審判員に提出すること。
- 4 昭和橋グラウンドの第1試合の各チームは、午前7時30分にグラウンド整備要員2名を出すこと。
- 5 各試合の審判員はコロナ対策のため3人審判制で協会審判員が対応する
- 6 試合開始予定時刻は、最大30分前まで繰り上げて実施することがある。
- 7 試合は、7回戦とする。ただし、65分を過ぎて新しいイニングに入らず正式試合とする。
決勝戦は、7回戦または80分とし、75分を過ぎて新しいイニングに入らず正式試合とする。
- 8 最終回同点の場合は、最終回出場9人の抽選で勝敗を決する。
- 9 タイブレークは決勝戦のみ適用し、1イニングを限度としてなお同点の場合は抽選とする。
- 10 試合球は公認3号球（ゴム）とし主催者が用意したものを使用する。
- 11 打者、走者とも必ず両耳ガードのヘルメットを着用すること。
- 12 捕手は必ずヘルメット・スロートガード付マスク・ボディプロテクター・レガースを着用すること。
- 13 規則適用等の訂正を申し出ることの出来る者（抗議）は、当該試合の監督に限る。
- 14 試合前のフィールディングは適用しない。
- 15 ベンチは抽選番号の若い方を一塁側とする。
- 16 ファールボールはベンチ側チームが処理すること。
- 17 試合後のグラウンド整備は、敗者チームがおこなう。但し最終試合後のグラウンド整備は両チームで行う。
- 18 金具スパイクの使用は不可とする。
- 19 球場規定は球場ごとに指示する。
- 20 グラウンド内での飲食・喫煙は禁止する。なお、会場内でのゴミ等は各自が必ず持ち帰ること。
但し、暑さ対策のための水分補給はこの限りではない。
- 21 試合を棄権する場合には、（公財）相模原市スポーツ協会（751-5552）及びソフトボール協会理事長 小金 優（090-5512-4656）へ連絡すること。
- 22 連絡なく試合放棄したチームは、以後の試合並びに翌年度の本大会に出場する資格を失う。
- 23 試合に関しては、いかなる事項も役員・審判員の判定・指示に従うこと。
 - * 以上の各項目は、チーム全員（応援者も含む）に徹底しておくこと。いずれの項目にも違反した場合には項目23に準じて対処する。
 - * 雨天等で当日の開催が危ぶまれるときは7時30分以降にソフトボール協会 小金 優理事長（090-5512-4656）、8時30分以降は、（公財）相模原市スポーツ協会事務局（751-5552）へお問い合わせください。
- * 組合せ及び大会日程は、一般男子一部・二部・女子については7月13日（火）以降シニアの部については8月31日（火）以降にソフトボール協会ホームページで確認すること。